

グルナビ-APIテスト -

2016年06月03日

—

Francisco J. de la Mora Garcia
fco.delamora@gmail.com

目的

ぐるなびレストラン検索 API を使用して、現在地付近のレストラン情報を検索するアプリを作る。

要求仕様

I. Android 4.1 以降へ対応 (API レベル16)

II. 検索条件入力画面

- A. GPS を使って現在地を取得
- B. 現在地からの検索半径を指定できるようにする

III. 検索結果画面

- A. ListView を使って一覧形式で表示す
- B. 現在地からの検索半径を指定できるようにする
- C. 各店舗の項目には、最低以下のものを表示す：
 - 1. 店舗名称
 - 2. アクセス
 - 3. サムネイル画像

IV. 店舗詳細画面

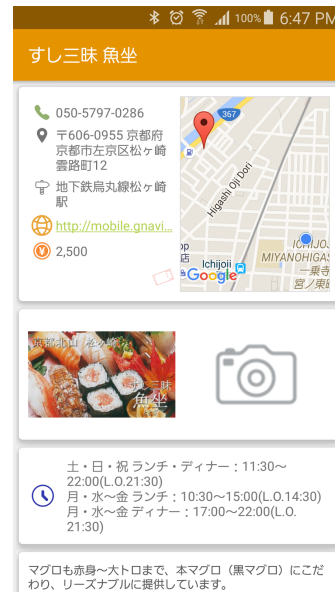
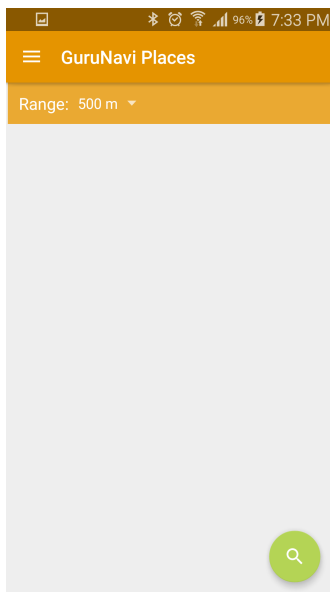
- A. 検索結果画面で選択した項目を表示す
- B. 画面内には最低以下のものを表示す
 - 1. 店舗名称
 - 2. 住所
 - 3. 電話番号
 - 4. 営業時間
 - 5. 画像

リポジトリ @GitHub

<https://github.com/fcodelamora/AndroidDemos/tree/master/GuruNaviPlaces>

Appの紹介（自己評価・工夫点を含み）

GuruNavi Places v0.1

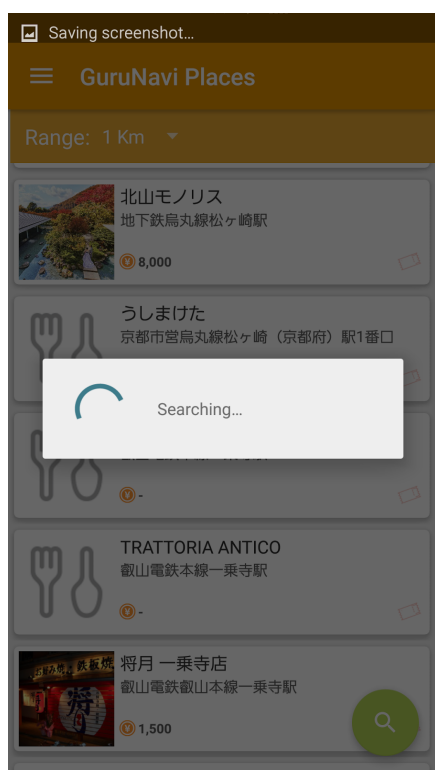


アプリの流れと様々のポイント

「メモ：旧バージョンのAPIは、2016年6月30日にてご提供を停止しますのでグルナビの新バージョンにしました：<http://api.gnavi.co.jp/RestSearchAPI/20150630/>」

まず、アプリは基本的に空っぽのリストをユーザーに見せます。GoogleのAndroidでは最近「Material Design」を注目になっているので、このアプリのデザインも「Material Design」で作るのを超然してみました。Android 4.1で動かす必要がありますGoogleのSupport Libraryを使って、Jelly Beanでも「Material Design」を楽しめます。

では、この画面からユーザーはそのまま緑のボタンを押して検索が出来ます、または検索半径を指定してから検索も出来ます。ちなみに、hits_per_pageを50にしてみました。



ボタンを押すと「検索中」と「ロード中」のダイアログが出てきます。「検索中」の時はAsyncTaskを使って、グルナビからの情報を読み込みます。リストはダウンロードしたら、「ロード中」に変わります、この時はレストランやバーの画像をグルナビからAsyncTaskでダウンロードしてGuruPlaceというモデルクラスに入れます。目的はUIのアップデートの時にGuruPlaceの情報をデータフラグメントに入れて、すぐUIを復旧することは出来るようにします。しかし、このデータは他のActivityに送りたいならLruCacheを使わなければならないみたい。今回は時間の不足になってしまいましたので今後の課題にしたいと思います。

現在のAppではPortraitとLandscapeに切り替えてもリストの情報を使って、すぐUIを復旧すをして

います。しかし、他のアプリがメインになって、長い時間立ってか、デバイスがメモリが必要だとなったら、検索はやり直しになる必要がある化もしれません。

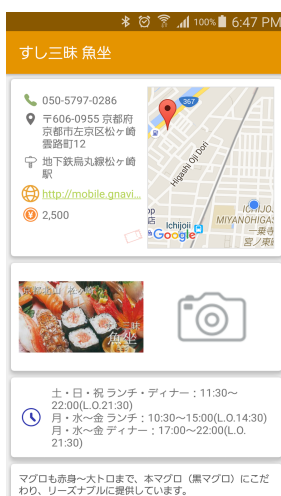
このアプリを使ってからすぐ閉じろ流れる機会が多いだと思いますのでDiskCacheが必要がないかと思います。

与えた情報をRowを作るためArrayAdapterを使って、自動にListViewを移入します。しかし一つのバグがありました、なぜか全部のレストランやバーがイメージがない時に、違うImageViewにBitmapアサインされていました、これを直すため、画像URLがないレストランにデフォルトなイメージをアサインしました。こうするともう問題がないみたいです。

情報がいっぱい来るので、JSONのGetの代わりにGuruPlaceと言うモデルObjectを定義して、使ってみました、その結果は、確かに使いやすくなりました。リストが出来上がりますと次の形になります：



カードでは場所の画像，名前，アクセスと予算を示しています、または右側にクーポンがあるかどうかを示しています。クーポンのAlpha変更はまだ100%出来ていませんが、出来ると他のアイコンフラグもすぐ出来るだと考えられます。Rowをクリックすると違うActivityに移動します、そこでは詳しく場所の情報を示しています：



一つ目のカードでは基本的な情報が入っています、このカードではMapのアニメーションを使って、ユーザーはどこにいて、レストランはどこにあるのを何も言わずに自然に分かりやすくなると思って使ってみました。そしてMapFragmentではMarkerを押すとGmapsへのボタンも出ますので便利だと思いまして使いました。最後のここです。したいことはMarkerのフォーカスがなくなるとマップの元の姿に戻したい。または、ウェブサイトをもっとキレイな示し方を見つけない。

二つ目のカードには画像が入っています。ここではまだLruCache使っていないので再ダウンロードになっています。これを直して、キレイなGalleryカードに変えたいところです。そして、画像はない場所の倍ではこのカードを出さないことにしたいと思います。

三つめはオープン時間です、様々なレストランはここですごい量の情報書いていますので一つのカードにしました。出来れば、入っている情報をパースしてキレイに合わせたい。

最後二、場所のPRです、ここも情報をパースしてみたいのです。とりあえず、オープン時間とおなじように
は“\n”に変えて、少しでも読みやすくなりました。

今後の課題

- ・デザイナーにアイコンパックを頼みたい、今は様々な場所からとって、使いにくいです。テーマもちょっとバラバラに見えます。
- ・ListViewでRowをSlideしてキープ(Pin)出来るようにするのは便利にならないかと試してみたい。
- ・LruCacheを使うこと。
- ・現在、Iconは色をつけるためにTintをMultiplyでつけていますが、API < 21 で使えないので、正しい色のアイコンを使うに変えたい。
- ・Jelly Beanが入っているデバイスを持っていないため、詳しくテスト出来なかった。今度Android 4.1でテストしたい(Google Play Servicesがついているエミュレータも、バグ意外の様々な問題ありましたので、テストするも大変時間がかかります)。